

令和5年1月の活動日記

1月4日（水曜日） 仕事始め式



新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年以降、開催を見送っていました「仕事始め式」を3年ぶりに開催しました。感染対策のため、出席者を制限しての開催となりましたが、皆様の前で年頭の挨拶を行えたことを嬉しく思います。

本年も私たちの前に立ちの壁は厚いと思っていますが、アフターコロナを見据えた取り組みや窓口サービスのデジタル化など、市民の皆様が幸せになっていただける施策を展開できるように取り組んでまいります

1月5日（木曜日） 宝塚市新年互例会



宝塚ホテルで開催された「宝塚市新年互例会」に出席しました。食事のないウイズコロナに配慮したスタイルで開催され、多くのご出席者の皆様と新年のご挨拶を交わし、交流することができました。今年、コロナ禍で中止されている市民主体のお祭り、宝塚サマーフェスタの再開に向けた取り組みを、市も一緒に支援し盛り上げて、まちの活気を取り戻していきたいと考えています。今後とも、皆様のご支援、ご協力を賜りながら、市内産業の振興、地域振興の取り組みを進めてまいります。

令和5年1月の活動日記

1月7日（土曜日） 宝塚市青少年補導委員連絡協議会新年互例会



宝塚ホテルで開催された「宝塚市青少年補導委員連絡協議会新年互例会」に出席しました。新型コロナウイルス感染症に対する規制が少しずつ緩和され、各地域や学校での行事が実施されつつある中、青少年補導委員の皆様、日頃から子どもたちの安全確保、健全育成にご協力いただいていることへの感謝を申し上げます。本市としまして、今後も、子どもたちが夢や希望の持てるまちづくりを進め、青少年が健やかに育ち、社会人としての自立を後押しする環境づくりに取り組んでまいります。

1月8日（日曜日） 消防出初式



末広体育館において「消防出初式」を開催しました。出初式式典では、令和4年中に消防活動が優良であった消防分団、消防団員と消防職員に対して表彰状を授与した他、年頭にあたり、心新たに士気を高めるため、来賓の方々から激励のお言葉をいただきました。式典と並行して武庫川河川敷にて行われていた消防車両展示には、お子様連れをはじめ、たくさんの方々にご来場いただき、多くの笑顔も拝見することができ、嬉しく思いました。また、式典終了後に実施した消防車両による一斉放水では、放水の際に美しい虹がかかり、これから始まる一年間が明るく、希望に溢れるものになると感じました。昨年に引き続き、感染症対策のため、規模を縮小しての開催となりましたが、来年は、より多くの市民の皆様に式典も屋外イベントもご覧いただき、防火防災意識の向上につなげたいと思います。

令和5年1月の活動日記

1月9日（月曜日・祝日） 宝塚市成人式「20歳のつどい」



宝塚ホテルにて宝塚市成人式「20歳のつどい」を開催しました。
昨年4月から成人年齢が18歳に引き下げられましたが、本市では20歳の方を対象に、節目の年に社会人としての自覚を改めて認識する機会として式典を開催しています。
成人年齢の引き下げなど、これからの時代は、あらゆるものが日々急速に変化します。これから様々な物事や人々に触れる機会を自ら積極的に作り、良いものを沢山吸収して、視野を広げ、実りある人生となることを新成人の皆様期待しています。

1月11日（水曜日） 宝塚食品衛生協会 新年賀詞交歓会



宝塚ホテルで開催された「宝塚食品衛生協会新年賀詞交歓会」に出席しました。
宝塚食品衛生協会の皆様には、食中毒の発生防止や食の安全に関する知識の普及啓発に取り組んでいただいております。これまでにも市内の事業者に向けた講習会を開催されるなど、多大なご支援を賜っております。
食の安全・安心確保は何よりも重要なことです。来年度(2023年度)からスタートする「第3次たからづか食育推進計画」では、食事の挨拶、栄養バランスに配慮した食生活の実践、地産地消など5つの重点目標を掲げ、新しい生活様式やデジタル化に対応したSNSによる情報発信などを検討しながら、取り組んでまいります。

令和5年1月の活動日記

1月14日（土曜日） 宝塚市歯科医師会 新年会



宝塚ホテルで開催された「宝塚市歯科医師会新年会」に出席しました。

宝塚市歯科医師会の皆様には、日頃から本市の保健医療行政にご協力いただいております。昨年4月に健康センターに移転した歯科診療所では、狭い空間の中でも安全・快適に診療を行うための様々なアイデアをいただきました。また、本年1月にアピア3に移転した口腔保健相談センターにおいては、今後の歯科相談事業の検討など、短期間で早急な意思決定をお願いし、大変なご負担をおかけしました。皆様のご協力に心から感謝をお伝えしました。本市においても、新しい口腔保健相談センターでの歯科保健事業の展開を皆様と共に検討しながら健康づくりに取り組んでまいります。

1月16日（月曜日） 宝塚「生」の祈り2023 震災犠牲者追悼ライトアップ



阪神・淡路大震災の発生から明日1月17日で28年が経過します。この震災では、119名の宝塚市民の尊い命が失われました。現在では、本市の人口約23万人うち、大震災当時まだ生まれていなかった方が、約4分の1（約5.9万人）を占めるようになってきています。震災の記憶を風化させないために、市民の皆様と行政が一緒になり、次の世代、特に若い世代に繋いでいくことが大切です。

この宝塚「生」の祈りにも市民の皆様をはじめ、多くの方々が関わっておられます。昨年12月に修復された12代目の「生」の石積みには、2日間で延べ150名余りの参加があり、小さな子どもたちや大学生も多く見られました。多くの方々の力でそれぞれの想いを込めて積み上げられた石積み、そしてモニュメントの灯りを見つめながら、皆様と一緒に改めて「生きる」という意味を考える貴重な時間となりました。

令和5年1月の活動日記

1月17日（火曜日） 宝塚市犠牲者追悼 献花・記帳



阪神・淡路大震災犠牲者を偲び、ゆずり葉緑地にて献花、記帳所を設置しました。当日は朝から鎮魂の碑及び追悼の碑に遺族を含め、144名の方が訪れました。また、訪れた方の中には県立宝塚西高等学校の教員や生徒さんの姿もありました。

私も犠牲者の方々のご冥福をお祈りするとともに、大震災の記憶や教訓を未来に継承し、これからの災害に対応していくため、安全で強いまちづくりを進めていくと改めて誓いました。

1月18日（水曜日） 株式会社若水・特定非営利活動法人銀座ミツバチプロジェクトと包括連携協定を締結



市民に親しまれているホテル若水を有する株式会社若水は、これまでにも災害時に自主的に事前の避難を希望する方を対象とした宿泊プランなど、本市の取り組みにご協力いただいています。また、特定非営利活動法人銀座ミツバチプロジェクトは、都会での養蜂という取り組みを通して、環境の大切さを伝える活動や地産地消の取り組みなどに尽力されています。

本市と両者は、地域の活力を高め、SDGsに関する課題の解決及び地域活性化に資する取組を推進することを目的とした包括連携協定を締結しました。今後多くの分野において連携し、両者のノウハウを活かしながら、地域の一層の活性化と市民サービスの向上を図ってまいります。

令和5年1月の活動日記

1月19日（木曜日） 大阪ガス株式会社と包括連携協定を締結



大阪ガス株式会社は、エネルギーやサービスを総合的に提供し市民の生活を長年にわたり支えられており、省エネルギーの啓発など、本市の取組にもご協力いただいています。

この度、本市は同社と地域の活力を高め、市域の持続的な成長及び市民サービスの向上を図ることを目的とした包括連携協定を締結しました。この協定締結を機に、更なる連携を図り、地域の一層の活性化と市民サービスの向上を目指してまいります。

1月20日（金曜日）

宝塚市商店連合会 第27回「アキンド・オブ・ザ・イヤー賞」表彰式



宝塚ホテルで開催された「アキンド・オブ・ザ・イヤー賞 表彰式」に出席し、宝塚を中心に「ご商売に精進され、業界や商店街、そして地域社会の発展に尽くしてこられた3名の方に表彰状を贈呈しました。産業発展、活力あるまちづくりにおいて、こうした地域の皆様の取り組みが、街の賑いに繋がっていくものと信じております。新型コロナウイルス感染症の感染拡大から約3年が経過し、ウィズコロナ、アフターコロナ社会への対応が求められています。本市においても、今後も事業者支援に全力で取り組んでいくとともに、さらなる市内産業の振興を進めてまいります。

令和5年1月の活動日記

1月21日（土曜日） 末成町自治会 餅つき大会



末成小学校で開催された「末成町自治会餅つき大会」にご招待いただき、参加しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、様々な社会活動が縮小していましたが、末成町自治会では3年ぶりに餅つき大会を開催することで地域の交流を図るなど、地域が一体となって「明るく住みよい末成町」を目指しておられます。

昔ながらの杵と石臼でついた出来立ての餅は格別に美味しく、小さな子どもから大人まで、楽しいひと時を共に過ごすことができました。

1月22日（日曜日） 宝塚市障害者スポーツ大会 宝塚ボッチャ大会



スポーツセンターで、宝塚市障害者スポーツ大会として宝塚ボッチャ大会を開催し、開会式でご挨拶しました。ボッチャは2021年の東京パラリンピックで日本代表がメダルを獲得したこともあり、関心が高まっています。どれだけボールを的に近づけることができるかというシンプルなルールで、障害のある人もない人も一緒に競い合い、メンバー同士の交流にもつながります。大会や体験会を通して、ボッチャをはじめ障害者スポーツを多くの方に知ってもらい、障害のある人がスポーツを楽しみ、活躍されることを願っています。

令和5年1月の活動日記

1月30日（月曜日） 兵庫県建設業協会宝塚支部 新年会



宝塚ホテルで開催された「兵庫県建設業協会宝塚支部 新年会」に出席し、新年のご挨拶をしました。兵庫県建設業協会宝塚支部の皆様には、日頃からインフラ整備はもとより、水防活動業務をはじめ、地震や風水害その他の災害が発生した際には、市民の安全を確保する為、土のう作成や設置、パトロールなどに取り組んでいただいています。皆様の献身的な水防活動により、被害の拡大を最小限に食い止められていることにこの場をお借りして感謝を申し上げます。